

三田市立幼稚園再編計画(案)説明会概要

実施日	実施時間	場所	参加者人数
9月19日(土)	10時～11時10分	広野市民センター 多目的ホール	2人
9月19日(土)	16時～18時10分	本庄小学校体育館	20人
9月26日(土)	10時～12時	藍小学校体育館	17人
9月26日(土)	15時～16時	母子小学校体育館	3人
10月10日(土)	15時30分～18時	高平小学校体育館	67人
10月11日(日)	10時～12時	有馬富士共生センター多目的室	13人
10月11日(日)	15時～16時30分	小野小学校体育館	13人

○主な意見・課題

【各説明会共通】

- ① 農村地域（市街化調整区域）の過疎化・活性化への対策について
- ② 幼稚園再編と小学校再編の関連について
- ③ 幼稚園とこれまでの地域・小学校とのつながりについて
- ④ 通園対策について（通園バスルート・所要時間、認定こども園への駐車場、進入路等）

【その他の意見】

- ⑤ 今までの地域と園との取り組みやその良さを引き継いで大切にしたい。
- ⑥ 保護者には計画案に賛成する者もいる。どちらか迷っている保護者が多い。
- ⑦ 保護者から学年別で保育をしてほしいと聞いている。ある程度人数は必要で統廃合してほしいという声はある。ただし、地域への配慮は必要である。
- ⑧ 保護者の中には一定数の子どもの数が欲しいと思う者もいる。例えば、森の幼稚園のようなものを作って、市街地から子どもに来てもらうことはできないのか。
- ⑨ 閉園となる地域のこども（2号認定）が、定員が一杯で認定こども園に入れないということにならないようにしてほしい。
- ⑩ 園児が犠牲にならないようフォローしてほしい。再編が地域にとってよいものになるようにしてほしい。
- ⑪ 再編により子どもが環境の変化で心理的・精神的に負荷がかかることもある。子どもの気持ちに寄り添ってほしい。
- ⑫ 定員が多くなる中、発達障害の子どもなど細やかな支援はできるか心配である。
- ⑬ 施設跡地利用を地域主体で運営管理するのはハードル高い。小学校と一体的な施設であり、教育委員会とよく連携して検討してほしい。
- ⑭ 跡地利用について、民間活力の活用となっているが、何か具体的な考えはあるのか。
- ⑮ 交通の便だけでなく、幼児教育にとって統合先の園が優れている点を示すべきである。
- ⑯ 一定の集団規模を確保することは理解でき、賛成意見もあるが、突然の発表であり、もう少し地域で考える時間が欲しい。

- ⑰ パブリックコメントは一步通行。意見が反映されない。賛成意見もあり、もっと時間をかけて市民の意見を聴く必要がある。
- ⑱ 再編ありきで納得できない。待機児童解消の問題含め市全体の施策の中での再編の位置づけの説明が不足している。
- ⑲ 幼稚園の経営状況など、財源負担の説明も必要である。
- ⑳ 公立園の魅力を広報してほしい。現在ニュータウンからの利用者もいるがほとんど利用でできることを知らない。それをしてから統廃合を考えるべき。
- ㉑ 計画案は撤回し、自園で認定こども園を行うなど色々な再編案を出して欲しい。
- ㉒ まず認定こども園をつくって、その結果で再編を考えてみてはどうか。
- ㉓ 統合へ反対の幼稚園を残して、仮に他の園から統合するという発想はあるのか。
- ㉔ 計画案ではエビデンスが無い。保護者ニーズも根拠が薄い。
- ㉕ 教育環境として小規模が問題となる根拠が無い。あれば示して欲しい。